

『土木職 パーフェクト演習講座 計画系』(KU13770) 訂正表

2017年3月22日現在

ページ	訂正箇所	訂正内容		掲載日
		誤	正	
板書	1回目 P.7 [No. 11] 解説	<p>[No. 11] 〈土木材料/コンクリート〉 正 解 4</p> <p>「コンクリートには、圧縮、引張り、曲げ、せん断などの強度があるが、コンクリートの設計基準強度は、ア：引張 強度で表される。それは、コンクリート構造物が、コンクリートに ア：引張 力を受け持たせる構造とすることが多いからである。設計基準強度は、原則として材齢 イ：28 日における値を基準にしている。耐久性や水密性の高いコンクリートを得るには、ワーカビリチーの許す範囲で水セメント比を ウ：小さく すればよい。」</p> <p>よって、正解は肢4である。</p>	<p>[No. 11] 〈土木材料/コンクリート〉 正 解 4</p> <p>「コンクリートには、圧縮、引張り、曲げ、せん断などの強度があるが、コンクリートの設計基準強度は、ア：圧縮 強度で表される。それは、コンクリート構造物が、コンクリートに ア：圧縮 力を受け持たせる構造とすることが多いからである。設計基準強度は、原則として材齢 イ：28 日における値を基準にしている。耐久性や水密性の高いコンクリートを得るには、ワーカビリチーの許す範囲で水セメント比を ウ：小さく すればよい。」</p> <p>よって、正解は肢4である。</p> <p>講師注) 動画の板書では、アの部分を「ア：引張」と記載し、そのまま読み上げてしまっていますが、正しくは、テキストの説明通り「ア：圧縮」となります。お詫びのうえ訂正します。</p>	2017/3/22

※「掲載日」は、上掲訂正情報がLECホームページの『公務員 テキスト改訂・修正情報一覧』(<http://www.lec-jp.com/koumuin/kaitai>)に掲載された日付です。